



令和6年能登半島地震（令和6年1月1日）発生後の様子

地震による住宅の倒壊を防ぐ。 木造住宅耐震改修等事業補助金

受付期間

令和6年
4月1日（月）から
12月27日（金）まで

事業の充実

令和6年度は
▶ 耐震診断の枠を拡充
▶ 耐震シェルター再開

各種制度の
内容については
裏面を
ご覧ください。

宇和島市自主防災組織等防災活動補助金（令和6年度拡充）

事業名	補助額（最大）	補助率
家具転倒防止対策	1万円（※世帯数等に応じて上限あり）	2/3（※1/2）
防災井戸の整備	40万円	2/3
防災活動	8万円	1/2

【対象内容】

- 家具転倒防止対策（高齢者世帯等を拡充）
家具固定器具の購入（ガラス飛散防止フィルム、感震ブレーカー等も含む）※一般世帯
- 防災井戸の整備
井戸の掘削及びポンプ等整備
- 防災活動
防災訓練・研修、防災体制の構築 等



● 注意事項

- ▶ 自主防災組織を通じて申請してください。
- ▶ 家具転倒防止対策は玄関までの避難経路が対象です。
- ▶ 家具固定器具取付は防災士が無料でお手伝いします。
- ▶ 防災井戸整備後は「災害応急用井戸」の登録をお願いします。（詳しくは「市役所生活環境課」へ）

要配慮避難者等宿泊施設利用補助金

経費	補助額（最大）	補助率
宿泊費（1名/1泊2日食事付）	5,600円	4/5
移動費（1箇所の片道当たり）	1,500円	4/5

【対象者】（②は宿泊費のみ対象）

- ① 要介護度3～5の要介護認定者
- ② 75歳以上の方
- ③ 身体障害者手帳所持者（1、2級）
- ④ 療育手帳所持者（A）
- ⑤ 精神障害者保健福祉手帳所持者（1級）
- ⑥ 重度心身障害者医療費受給対象者
- ⑦ 妊産婦、乳幼児（1歳未満）
- ⑧ 要配慮避難者の付き添いの方（1人に対して1人）



● 注意事項

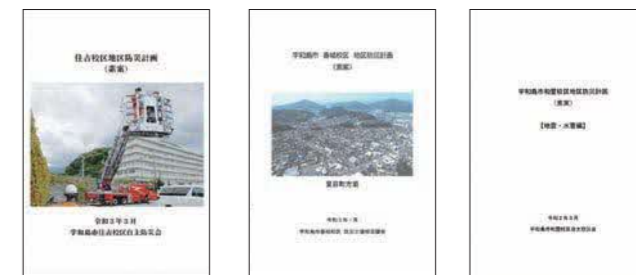
- ▶ 避難情報発令中に利用したものが対象です。
- ▶ 利用した最後の日から30日以内、または年度の3/31のうちいずれか早い日までが申請期間です。
- ▶ 宿泊施設は指定していますので、詳しくはお問い合わせください。

宇和島市自主防災組織活性化支援事業補助金

補助額（最大）	補助率
15万円	10/10【100%補助】

【対象内容】

- 地区防災計画作成に関する事業
- 防災対策のワークショップに関する事業
- 計画に基づく訓練等に必要の防災資機材 等



● 注意事項

- ▶ 校区単位の地区防災計画の策定が必須です。

問い合わせ

● 宇和島市役所 危機管理課
電話番号：0895-49-7083
Fax番号：0895-24-6094（お間違いのないようご注意ください。）



地震・津波対策に関する補助金について



能登半島地震では南海トラフ巨大地震の想定と同じ震度7を観測し、多くの課題が浮き彫りとなりました。危機管理課では、地震・津波対策として様々な補助金を用意しており、令和6年度からは「家具転倒防止対策」や「防災井戸の整備」などの補助を拡充しました。ぜひ、積極的にご利用ください。

津波緊急避難路等整備事業補助金

補助額（最大）	補助率
200万円	10/10【100%補助】または4/5※
800万円(擁壁工事)	2/3または1/2※

※ 神社・仏閣・墓地などの付帯設備に係る整備

【対象内容】

- 舗装
- 擁壁
- 手すり設置
- 防護柵設置
- 停電対応照明設備設置
- 防災倉庫設置



● 注意事項

- ▶ 市指定の津波緊急避難路が整備の対象。
- ▶ 整備後、夜間避難訓練の実施が必須。
(整備後、3か月以内が目安)

耐震化支援について

STEP①

耐震診断

住まいの耐震性を診断します。
昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅が対象です。

- ▶ 派遣方式：3,000円から診断可能
- ▶ 補助方式：最大4万円補助（補助率3分の2以内）

STEP②

耐震改修 ※ 税制優遇制度を利用できる場合があります。

住まいの耐震補強工事にかかる費用の補助を行います。

1. 耐震改修

建物の耐震性能の評価点を1.0以上（一応倒壊しない耐力）にする耐震改修工事費について、補助を行います。

2. 瓦屋根の改風改修

基準に適合しない瓦屋根の耐風改修工事費について補助を行います。ただし、対象は「1.耐震改修」と一体として行う場合のみです。

工事名	補助額（最大）	補助率
耐震改修工事	100万円	5分の4以内
	設計監理補助14万円	5分の1以内
耐風改修工事	55.2万円	100分の23以内

耐震シェルター補助について



耐震シェルターは、地震で住宅が倒壊しても、寝室や睡眠スペースを守ってくれる装置です。

上の実験写真では、住宅は倒壊していますが、耐震シェルターは残っています。

「耐震改修工事は高額で出来ないけど、住宅の倒壊から命を守りたい」という方にお勧めです。

工事名	補助額（最大）	補助率
耐震シェルター設置工事	40万円	定額
防災ベッド設置工事	20万円	2分の1以内

ブロック塀等の除却・建て替え費用の補助について

補助額（最大）	補助率
30万円	条件によって異なります。

【対象要件】①,②を満たすこと

- ① 道路や公園等に面している
- ② 以下の項目のうち、ひとつでも当てはまること
 - 塀の高さが2.2mを超える
 - 塀に傾き・ひび割れがある
 - 塀の厚さが10cm未満である
 - コンクリートの基礎がない
 - 控え壁がない（塀の高さが1.2m超の場合）



● 注意事項（共通）

- ▶ 必ず、着工前に申請してください。
- ▶ 予算が無くなり次第、終了となります。
- ▶ 詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ

● 宇和島市役所 建築住宅課
建築指導係 木耐震担当
電話番号：0895-49-7028

詳細はQRから

